



COLORS FOREVER.

## 《 施工手順書 》

カイク塗料 リグノシル・ヴェラノ（木部下地 つぶし塗り 仕上げ）

1	下地準備	適用下地	●木部
		割れ・破損・浮き・油	●きれいで、破片、ほこり、油分、藻、カビ等の分離性物質がない事
		不陸・目違い	●カラマツ材は下地塗装の前にサンディングを推奨します
			●下地は良好な状態を確認する事
		下地の強度	●十分な付着性確保の為、塗材以上の強度と剛性を有している事
		下地の乾燥	●下地は含水率18%未満に乾燥させて下さい
		下地の吸湿性	●下地に吸湿性がある事（金属、プラスチック等に塗装は不可）
		旧塗料への上塗り	●試し塗りにより可否を判断。旧塗料は可能な限り除去する事を推奨します
		油分除去	●油分が多い場合の木材は揮発油できれいにすると良いでしょう
養生	●作業中の飛沫が塗装しない周囲にかからないようにマスキング・養生する事		
	●塗装後、乾燥する迄約4時間、直射日光、風、雨から保護して下さい		

2	施工 (2回塗り)	塗装用具	●ローラー塗り、刷毛塗り、吹付け
		塗材攪拌	●自然顔料等が容器の底に沈殿している為、作業前に充分攪拌する事 ●塗装中も頻りに攪拌して下さい
		希釈率	●希釈液DL又はDLMで適量に希釈する（上水等の希釈は不可）※注
			●ハカリで主材と希釈材重量を正確に計量し目的希釈率にする
		試し塗り	●塗装方法、下地により色彩効果が変わる為、目立たない部位で試し塗りを推奨
		下塗り	下塗り
仕上げ塗り	トップ・コート	●リグノシル・ヴェラノ下塗りの後、同塗料で2回目で仕上げ（必要に応じて3回目）	

SGM株式会社

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原6-14-2-103

電話：042-814-7542



COLORS FOREVER.

## 《 施工手順書 》

カイク塗料 リグノシル・ヴェラノ（木部下地 つぶし塗り 仕上げ）

工 程	材 料	調 合	所要量	塗回数	間隔時間（h）		
		(希釈比率)	(L/m <sup>2</sup> )		工程内	工程間	最終養生
3 施工工程	リグノシル・ヴェラノ+希釈材(1回目)		約0.1	1		4	
	リグノシル・ヴェラノ+希釈材(2回目)		約0.1	1		4	

4 施工条件	気 温	● +5℃～30℃で塗装作業を行う事
	天 候	● 直射日光下、太陽で加熱状態の下地、雨天、降雨可能性の場合は中止
	乾燥時間	● 塗装と塗装の乾燥時間は最低でも4～6時間

5 所 要 量	組合せ塗りの場合	上記項目3. を参照
---------	----------	------------

6 用具取り扱い	作業中	● 作業休憩時間中も用具は塗料や水に浸漬して下さい
	作業終了後	● 刷毛、ローラーは使用后直ぐに水で洗浄して下さい

7 作業環境	換 気	● 狭所、密閉された作業環境では確実に「換気」を行って下さい
--------	-----	--------------------------------

8 塗材保管	場所/期限	● 使用後は容器をしっかり密封し、冷所で霜がかからない場所で約12か月です
		● 直射日光・熱にご注意下さい

9 廃 棄	規制準拠	● 容器の廃棄処分の際は行政上規制に準拠し如何なる残滓物も無き事
-------	------	----------------------------------

※注 DLはリグノシル・ヴェラノ・クラシック専用の希釈材「リグノシル・ヴェラノ-DL」を意味します

DLMはリグノシル・ヴェラノ・メタリック専用の希釈材で、「リグノシル・ヴェラノ・メタリック-DLM」を意味します

SGM株式会社

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原6-14-2-103

電話：042-814-7542